

ご議論いただきたい事項について

令和 7 年 4 月 1 8 日
双葉町住民生活課

【経緯】

前回の検証委員会において、帰還困難区域への立入規制の緩和（※）の判断にあたっては、一時立入りする場合に見込まれる被ばく線量に着目するべきとのご意見をいただいた。

町では、各関係機関より提供された個人被ばく線量の実測値及び行政区・行動パターンごとの推計被ばく線量をもとに、資料 3～5 を取りまとめた。

本日は、これらのデータをもとに、特定帰還居住区域の一部において、①立入規制を緩和して差し支えないか、②立入規制の緩和にあたってのリスクコミュニケーションなどの留意点などについて、ご議論いただきたい。

（※）バリケード等の物理的な防護措置を実施せず、通行証の交付申請及び所持なしで立ち入ることを可能にすること。

【検討状況】

○検討対象の区域：特定帰還居住区域の一部
（三字、下長塚、羽鳥行政区）

○対象とする理由：①避難指示解除済み区域と帰還困難区域に分断されている行政区であり、分断の早期解消が望まれるため。

②先行して除染作業が進められており、検証委員会でご議論いただく上で、十分な個人被ばく線量実測値があるため。

【今後の進め方】

- ・検証委員会より、立入り規制の緩和の実施に向けてご提言いただく
- ・町議会への報告
- ・対象行政区への住民説明
- ・規制緩和の実施（バリケードの撤去）